

# 立哨員講習会の実施と、立哨員の資格制度化について ～安全で安心な大会運営と、公道における大会継続開催ために～

## 1. 目的:

近年、大会の安全運営や近隣住民の安全円滑な交通状況を保つため、学連主催の各大会でも自主警備や立哨員を配置する大会が増えている。

- ・全日本学生選手権 チームロード TT/個人ロード TT 大会
- ・全日本学生 RCS 第 8 戦・浮城のまち行田クリテリウムラウンド
- ・明治神宮外苑大学クリテリウム etc.

また、これまで競技運営や審判員執務の質向上について取り組んで来たが、大会運営を行う上で近隣住民の方々と直接接する機会が多い、立哨員に対しての教育や指導が不十分であった。安全安心な大会の開催、立哨員の受傷事故防止、近隣住民の方に認められる大会にしていくため立哨員執務の質向上を目的として、講習会を実施するとともに、立哨員の供出資格を導入します。

## 2. 取り組み内容:

### (1)立哨員講習会の実施:

今年度以降、立哨員講習会を定期的に複数回開催します。(初回開催は6/16(日)予定)

#### 【座学】

- ・交通誘導について(警備業法、道路交通法に準拠したカリキュラム)
- ・テロ対策について etc.

#### 【実技】

- ・誘導棒/旗を使用した誘導方法 etc.

#### 【ディスカッション】

- ・コミュニケーションの取り方(聞き方・伝え方・クレーム対応) etc.

※ 理解度テストを実施予定であります。

### (2)立哨員の資格制度化:

立哨員講習会の受講者に、「受講完了証」を発行します。学連主催大会の各大会では、この受講完了証を立哨員の供出資格条件とします。(受講完了証の有効期間は検討中)

#### 【今後の予定(案)】

- ・2019年度～: 講習会の実施、受講完了証の発行
- ・2019～2021年度: 資格制度化の導入移行期間
- ・2022年度～: 資格制度化の本格運用開始

以上